

産業

恵みと技が育む、 多彩な地域力

太平洋の豊かな海と、
温暖で穏やかな気候に育まれた肥沃な大地。
香南市は、自然の恵みとものづくりの技が共存する、
多彩な産業が息づくまちです。
農業や漁業などの第1次産業を中心に、
加工・製造業、さらには地域資源と観光を連携させた
新しい取り組みも広がり、
地域の可能性が大きく花開いています。
ここでは、市を支える主要産業の魅力を紹介します。

農業

香南市は温暖で日照量が多く、年間を通して安定した生産が可能ことから、ハウス栽培を中心とした高度な園芸農業が発展しています。特にニラは日本一の生産量を誇り、品質の良さと安定供給体制を強みとしています。さらに、山北みかん、フルーッとマト、スイカ、メロンなど、地域ブランドとして広く支持される果実や野菜も多数。ショウガ、ピーマン、ナスなど季節ごとの作物も豊富で、地元市場だけでなく県外への出荷も盛んに行われています。

また、農業や化学肥料の使用を抑えた「特別栽培米」の生産をスタートし、安心・安全で、環境にもやさしいお米として、学校給食だけでなく県外にも出荷するなどの新しい取り組みも始まっています。



漁業・水産加工

市の南側は太平洋に面し、黒潮の恵みを受ける漁場を抱えています。香南市の漁業は、昔ながらの活気ある港を中心に、長太郎貝の養殖や新鮮な近海魚の水揚げが特徴です。地元の食文化にも深く根付いている、ちりめんじゃこなどの加工品は、地場産業として地域の雇用と経済を支える存在。潮の香りと太陽の光たっぷりの天日干しは、香南市ならではの味として人気を集めています。



工業・製造業

香南工業団地を中心に、機械金属加工や部品製造、食品加工など多様な企業が集積しています。これにより、市内には農漁業だけに依存しない産業バランスが生まれ、安定した雇用の創出にもつながっています。ものづくり企業の中には、地域資源を生かした製品づくりに取り組む事業者も増えており、「香南発」の新たな価値を生み出す動きが広がっています。

地域資源と加工・観光連携

香南市は美しい海岸線、緑豊かな山々、清流が流れる自然環境を持ち、これらを活用した地域振興も進められています。農産物や水産物の加工と直売、観光体験を組み合わせた取り組みは、市内の人々を引きつける大きな魅力となっています。また市では、新商品開発や事業者のチャレンジを後押しする支援制度を整備し、小規模事業者や若い生産者の新規参入も促進。地元の特産品づくりやマーケット拡大の動きが活発化し、地域全体で未来を見据えた産業づくりを進めています。

